

幌別中学校と登別中学校の統合に関する学校統合委員会 新校区検討部会 第1回会議 議事録

日時 令和5年12月7日（木）18時00分

会場 登別市民会館 大会議室

出席者 （委員）

速水委員、渡邊委員、藤江委員、飯尾委員、五十嵐委員、岩部委員、畑山委員、
山田委員、坂井委員、岸委員

（事務局）

森元部長、菅田参与、館下次長、近間総務 G 総括主幹、南雲総務 G 主幹、
出口主査、蓬田主査、西川原学校教育 G 総括主幹、秋葉学校教育 G 学務主幹

【議事録】

○事務局 時間となりましたので、これより、幌別中学校と登別中学校の統合に関する学校統合委員会の第1回新校区検討部会を開催いたします。

本来は部会長が議事進行を行うところでありますが、部会の運営について説明するまでの間は、事務局の方で進行を行わせていただきます。

議事に入る前に、本日1回目の会議になりますので、本日お集まりの皆さんをご紹介しますと思います。事務局から順番にお名前を紹介させていただきますので、その場で立ち上がりまして一礼いただければと思います。

（委員紹介）

それではさっそくお配りした会議次第に基づき議事を進めさせていただきます。会議次第2は「部会の運営について」になります。去る11月22日に開催いたしました第1回学校統合委員会におきまして、委員会の下に2つの部会を設けまして、それぞれの部会で具体的な協議を進めていくことを決定いたしました。

2つの部会のうち、この新校区検討部会におきましては、新しい学校における

制服の取扱いや登別中学校で取り組まれている特色ある教育の取扱いなど、統合後の新校区に関係する事項について検討していくことになります。このため、メンバーにつきましても、両校の PTA 関係者や学校運営協議会関係者で構成しております。

また、部会には部会長 1 名を置きまして、会議は部会長の議事により行うこととなります。部会長については、学校統合委員会の中川会長、竹中副会長と相談いたしまして、幌別中学校 PTA 会長の速水さんにお引き受けいただくことにしましたのでよろしくお願いいたします。

部会では、本日以降、概ね 1 カ月に 1 回のペースで会議を開催いたしまして、各テーマについて検討を行っていきませんが、議論の進め方としては、各テーマに関しまして、まずは事務局より案を提示いたしまして、これについて部会の皆さんから意見をいただく形で進めて参りたいと思っています。

それではさっそく協議事項に入りたいと思います。これ以降は、さきほどご紹介いたしました速水部会長に議事をお願いいたします。速水部会長、お願いいたします。

○部会長 本日はお忙しい中、また寒い中集まりいただきましてありがとうございます。先ほどご紹介いただきました、幌別中学校 PTA 会長の速水と申します。部会長を務めさせていただきますが、なにぶん不慣れなため、聞きづらい部分もあるかとは思いますが、よろしくお願いいたします。

それでは会議次第に基づき進めさせていただきます。会議次第 3 は協議事項です。はじめに、協議事項 (1) 「校名／校歌／校章／制服について」、事務局で資料を用意しているということなので、これに関し説明をお願いします。

○事務局 (事務局より資料に基づき説明)

○部会長 事務局、ありがとうございます。ただいま説明いただきましたが、両校とも歴史ある学校で、関係者も熱い思い入れがある中で、統合にあたっては、校名や校歌などを一つにしなければならず、関係者間で互いに理解を深めながら議論する

ことが必要かと思えます。事務局からは、議論にあたってのポイントとして、両校とも昭和22年の開校で歴史ある学校であることと、統合後の校舎は幌別中学校校舎を利用すること、新しい学校を作っていく気運を盛り上げるためにも、両校の一体感を演出する取組が必要との説明があり、その上で、校名、校歌、校章は幌別中学校を継続し、制服は統合に合わせて新しいものを導入してはどうかという提案がありました。協議事項（1）に関して、質問や意見などありましたらよろしくお願いたします

○委員 幌別中学校側としてみれば、今の事務局からの提案に賛成いたします。むしろこれについては、登別中学校側の理解が必要だと思えますので、意見を伺えればと思います。

○委員 学校統合という言葉が使われていますが、もともとは校区の見直しということだったと私は認識しています。説明の中では、両校の歴史という話がありましたが、私としては、新しい学校を作っていく気運の部分が重要だと思っています。登別中学校の生徒数が減少しているので、校区を見直すというのがもともとのスタートだったと思いますし、その際には、お隣の幌別中学校の生徒数も減ってきて、施設に余裕もあるので、その校舎を使うというのは自然な流れだと思いますが、校区を見直して新しい学校を作るわけですから、校名、校歌、校章は新しいものを作るのが自然ではないでしょうか。どちらかを継続するということであれば、隣に登別市役所が建設されるわけですから、登別中学校とするのが分かりやすいと思いますし、刷新感も出るのではないのでしょうか。

○部会長 委員の意見は、校名・校歌・校章すべてを新しくするのがいいのではないかということでした。この件に関して、事務局の方でよろしくお願いたします。

○事務局 先ほど申し上げたとおり、今回は、幌別中学校の校舎を引き続き利用することになりますので、校名、校歌、校章については、幌別中学校を継続してはどうかという提案をさせていただきました。ただあくまでも事務局の提案でありますの

で、委員や委員からあったように、様々な意見があろうかと思しますので、もう少し意見を交わしながら議論いただければと思います。

○委員 もう1ついいでしょうか。私は登別中学校には関わりがありますので、制服、校歌、校章の使い方も分かっているのですが、幌別中学校でそれらがどのように使われているのか分からない部分があります。この点について教えていただければと思います。

○部会長 幌別中学校で制服、校歌、校章がどのように使われているのかについて、事務局、よろしくお願いいたします。

○事務局 今日はオブザーバーとして両校の校長、教頭に参加いただいていますので、校歌や校章、制服がどのように使われているのか、お話しいただきたいと思えます。

○武田教頭 幌別中学校教頭の武田です。今日は校長に所用があり参加できないため、代理で出席いたしました。まず校歌についてですが、本校では儀式的な行事で歌っております。次に制服ですが、本校はジャージ登校を認めておりませので、毎日制服を着て登下校しておりますし、制服には校章がついております。

○毛利校長 登別中学校校長の毛利です。校歌につきましては、毎回、儀式的な行事で歌っております。校章については、体育館に掲げてあったり、制服の名札にあったりですが、他の学校と使い方には変わりはありません。ただ制服については、ジャージの方が洗濯が容易で衛生的ですので、コロナ下でジャージ登校の頻度が多くなった経緯がありますし、現在もそれが続いております。

○委員 制服、校歌、校章の使い方については、ほぼ共通しているのではないのでしょうか。

○委員 校名の件なんですけど、うちの下の子が、統合時にちょうど中学校1年生になる

のですが、幌別中学校に行くのは嫌だと言うんです。というのは、やはりよその学校に行くという感覚があるようです。統合時に1年生で入学する子はまだいいですが、2年生、3年生の子であれば、より強くそうした感覚を持つのではないかと思います。私は白老町で育ったんですが、萩野中学校と虎杖浜中学校が統合した白翔中学校は、旧萩野中学校の校舎を使っているんですが、新しい校名をつけることで、統合後の学校に行くという感覚ではなくて、虎杖浜小学校、竹浦小学校、萩野小学校が一緒になる中学校に通うという感覚を持てたと思いますし、とても綺麗なスタートを切れたと思っています。そうした意味では、もちろん両校の歴史もあるとは思いますが、子どもたちのことを第一に考えてあげるのがいいのではないかと思います。

○委員 登別小学校出身の1年生はそうかもしれませんが、幌別中学校の2年生、3年生にとっては逆に途中から校名が変わるわけで、それによる精神的な影響もありますので、この部分は慎重に話さなければならないと思います。

○部会長 この件に関して、事務局、よろしくお願いします。

○事務局 委員がおっしゃるように、仮に幌別中学校の校名を継続した場合には、登別中学校区出身の子どもたちの中には、他所の地域の学校に行くという感覚を強く持つ子もいるだろうと思いますが、委員がおっしゃるように、校名を変えた場合には、幌別中学校在校生の中にはそのことに強い違和感を覚える子も出るものと予想され、中々難しい部分があるものとあらためて感じました。

○委員 制服は別としても、校名、校歌、校章は連動していると思いますし、これを決めなければ前に進めませんので、これは早々に決めなければならないと思います。正直なところ、我々としては、生徒数が少なくなった登別中学校とひとつになるという感覚がありますので、校名、校歌、校章については、幌別中学校とする一方で、その他の部分、例えば熊舞を新しい学校でどのように引き継いでいくのか、そうした部分で、登別中学校の特色を出していけばいいのではないのでしょうか、

むしろそちらの方が重要な気がしています。

○部会長 私も、幌別東小学校と幌別小学校が統合する際の委員になっていたのですが、まさに校名や校章を変えればいいのではという意見もありました。ただ、子どもたちのメンタル面のケアについては、子どもたち同士の交流事業をしっかりと行うなど、それ以外の面で万全を期すということでした。また、仮に校歌や校章が無くなったとしても、熊舞など、登別中学校を象徴するものを引き継ぐことは可能ですし、登別中学校の物がすべて無くなる訳ではないと思います。

○委員 私としては、登別中学校の物を残したいということではなく、校区を一つにして新しい学校を作るのだから、新しい学校には新しい器が必要だろうということです。物理的に校舎を新しくするのは難しいと思いますが、制服や校名、校章など、目に見えるもので、校区としての一体感を出すべきだと思います。子どもたちを第一に考えるのはもちろんですが、高校と違って、小学校や中学校の場合には、学校を中心としたコミュニティという面もありますので、地域のことを考えても、校区を一つにするシンボルが必要だと思います。もちろん幌別中学校区出身の生徒の方が多いわけですから、幌別中学校のカラーが強くなる面はあると思いますが、気持ちとしては、両校の良い部分を取り入れながら、新しい学校を作る姿勢で臨むべきだと思います。

○委員 事務局に聞きたいのですが、グランドデザインに基づき学校の統合を進めていく中では、今回と同じ議論が出てくると思うのですが、統合時の校名をどうするかに関し、何か指針のようなものをあるのでしょうか。例えば、室蘭市の場合には、統合に合わせて校舎を新しくし、校名も新しくするという形で進めているわけですが、そのあたりはどうなのでしょう。

○事務局 校名に関する指針が明確にあるわけではありませんが、一般的な考え方としては、まさに委員がおっしゃったように、校舎を新しくする時に校名等も一新するのが受け入れられやすいものと考えています。例えば、幌別中学校と登別中学校

が統合した後、今後十数年という長いスパンで見れば、次には西陵中学校との統合が控えています。その際には、両校の校舎の状況を考えると、もちろん市の財政状況にもよりますが、新校舎を建設することもあり得るのかなと考えており、その時には新しい校名も考えなければならないのかなと思っています。逆に言えば、明確な指針があるわけではありませんが、今回は新しい校名を議論する時ではないと考えています。委員がおっしゃるように、校区を一つにして新しい学校を作っていく気持ちで臨むことに関しては、我々も当然そうなんです、今回に関しては、校名以外の部分で新しさを考えていくのがいいと考えています。

○部会長 事務局から校名の考え方などに関して話がありましたが、委員、いかがでしょうか？

○委員 例えば登別中学校の教育指針は「清く、明るく、大らかに」ですが、仮に校名を引き継ぐということになれば、新しい学校の教育指針は幌別中学校のものになると思います。やはり学校の校風やカラーには地域の色合いが出ると思います。幌別中学校の校歌や教育指針は現在の校区を前提にしたものであり、校区が新しくなるわけですから、校名や校歌、教育指針も新しくすべきだと思います。

○委員 大雑把な言い方になりますが、問題は内容だと思います。もちろん校名も校歌も大事ですが、一番大事なのは内容です。学校の中身をどうするかということに最も時間をかけなければならないと思います。もう一点、子どもたちのメンタルへの影響ですが、もちろんはじめは違和感を持つ子もいるとは思いますが、子どもの順応力は高いですから、すぐ慣れると思います。

○部会長 校名、校歌、校章については、絶対に変えられないということではないんですよね？

○事務局 もちろん絶対に変えられない訳ではありませんが、仮に変えらるれば、名前をどうするかという議論があろうと思います。また、学校は地域の皆さんの思い

に支えられておりますので、幌別中学校区の地域の皆さんから理解を得られるよう時間をかけなければなりません。

○委員　　まだ時間はありますよね。

○事務局　　統合は令和9年4月なので、時間が無い訳ではありません。

○部会長　　三つセットでなくても、どれか一つを変える、例えば校章だけは変えるということも可能なのでしょうか？

○事務局　　可能だとは思いますが、例えば校章を変えるとしても、真ん中に校名が入っていますので、現実的ではないかなと思います。

○委員　　私は驚別中学校出身なんですが、やはり出身校の校名が変わるということになると抵抗があるものなのではないでしょうか。

○委員　　室蘭市の場合、学校の名前が変わり過ぎてどこの学校なのか分からないところがあります。登別中学校と幌別中学校の場合、同じ時期にスタートして、どちらも歴史ある学校なので、仮に校名を変えとなれば、どちらの要素も入れるのがいいのかなと思いますが、登別市立登別幌別中学校だと長過ぎますし。

○事務局　　校名を変えることは想定しておりませんでした。教育委員会としても、新しい学校を作る姿勢で臨むことに変わりはありません。そういう意味では、新しい学校を作る気運、一体感を演出するものとして、制服を変えたらどうかと考えていたところでした。

○部会長　　校名、校歌、校章は新しいものをという意見がありましたので、持ち帰っていただいて、事務局としても検討していただければと思いますが。

○事務局 もともと今日決めるということではありませんので、本日いただいた意見を踏まえて、次回、校名、校歌、校章について再度お話しさせていただきたいと思います。

○委員 私自身、地元の小学校、中学校、高校を卒業して、出戻ってきたわけですけど、校歌や校章を通して地元を理解するという面があったのかなと思います。登別温泉中学校の場合、校歌にも温泉のことが謳われていたし、校章にも湯気や山々がデザインされていましたので、それを通じて地元を理解することができた訳ですが、登別中学校との統合の際には、校歌も校章も登別中学校のものが引き継がれましたので、統合でそれら校歌、校章が失われてしまいました。確かに、生徒同士の事前交流などを行うことで、子どもたちは大きなストレス無く、新しい学校に馴染めたのかもしれませんが、そうした面は失われてしまったと思っています。親の勝手なのかもしれませんが、自分の故郷が校歌や校章とともにある、そうした貴重な部分は無くすべきでないと思っています。子どもは順応力が高いので、意外とストレス無く新しい環境も受け入れるのかもしれませんが、親の思いとしては、地域を象徴するようなものを作って、伝承していきたいという思いです。いずれにしても、結論はもう少し先でもいいのではないのでしょうか。

○部会長 登別温泉の物を残しつつ、統合したいということなんでしょうか。

○委員 新しい物をつくっていききたいという思いです。せっかく温泉と登別と幌別が1つの校区、エリアになる訳ですから、校名、校歌、校章も新しくすべきだと思います。温泉中学校と登別中学校の統合を考えても、校区が1つになることによって、確実に両地域の距離が近くなった部分はあったと思います。それが、コミュニティにおける学校の役割だと思いますので。

○事務局 校名、校歌、校章については、本日いただいた意見も踏まえて再度事務局で検討し、また次回あらためて議論できるよう準備したいと思います。次に、制服についてはいかがでしょうか。仮に統合を機に制服を新しくするとしたら、令和9

年4月の統合時に、全学年が揃って新制服を着用しているのが理想だと思います。そのためには令和7年度の新入学生を対象に、統合前の幌別中学校、登別中学校で先行して新制服を導入する必要があり、仮にその方法でやるとしたら、早めに準備を進めることが必要になるのですが。

○委員 保護者に出来るだけ負担が生じない形にした方がいいのではないかと思います。令和9年度から、新しい学校の新入学生を対象に新制服を導入し、2年生、3年生は両校の従前の制服を引き続き着用する。そうすると3種類の制服が混在することになりますが、そうした方法が可能なのかどうか。この方法であれば、保護者に追加的な経済負担が生じません。

○事務局 そういうやり方もありますが、もう1つは、令和9年4月の統合時に3学年が揃って同じ制服を身に付けられるよう、令和7年度の新入学生から、登別中学校、幌別中学校両校で、先行して新制服を導入するという方法もあります。このやり方であれば、統合時に全生徒が同じ制服を着用することになりますし、保護者に追加の経済負担が生じません。

○委員 驚別中学校でジェンダーレスの制服を導入したということなのですが、今回の統合を機に新制服を導入する時に、驚別中学校と同じ制服を導入することもあり得るのでしょうか。

○部会長 それはジェンダーレスの制服だから一緒にということですか？

○委員 先ほどの校歌や校章の話にも繋がりますが、やはり制服も学校のカラーだと思うので。

○委員 保護者の経済負担からすれば、委員がおっしゃったように、令和9年度の導入でもいいですが、間に合うのであれば、令和7年度に先行して両校で新制服を導入し、統合時には全生徒が揃って同じ制服を着用するのが理想なのかなと思います。

ます。ジェンダーレスに関しては、大いに賛成ですね。やっぱり女の子でもスカートに抵抗がある子はいますし、社会的にもそれが主流になっていくと思いますので。まさに新しいスタートということで。

○委員 鷺別中学校の場合、女子でズボンを選んでいる割合はどの程度なのでしょうか？

○事務局 数名はズボンを選んでいます。

○委員 女子のスカートはバス通学になると寒いですよ。その中でスカートを強制するのはどうかと思います。もちろんはきたい子はそれでいいと思いますが。

○事務局 新しい学校を作る気運を高めるためにも、制服については、今回の統合を機に新しくするのがいいのではないかと考えていますし、両校の一体感をより高めるためには、令和9年4月の統合時に、全生徒が揃って同じ制服を身に付けているのが理想だと思っています。

○委員 確かに令和7年度に両校で先行して新制服を導入し、令和9年度の統合の際には全生徒が新しい制服をとというのは理想だと思います。やはり制服に関しては、それが理想的ではないでしょうか。

○事務局 今から準備すれば令和7年度からの導入にはまだ間に合います。ただ、時間的余裕はありませんので、もし令和7年度からということであれば、すぐにも決める必要があります。

○委員 制服のデザインは新たにおこすことになるのでしょうか。価格面も気になると思いますが。

○事務局 価格については、現在の制服の価格帯を大きく上回ることがないよう考える必

要がありますが、価格も含めて選定していけばいいのかなと考えています。さきほど申し上げたように、仮に令和7年度から両校で新制服を導入ということになれば、時間的余裕がありませんので、本日、新制服導入の方向性を確認できれば、次回、考え方やスケジュールをお示ししたいと思います。

○委員 制服については、事務局の考えで進めることでいいと思います。

○部会長 制服に関しては、新しい物にしていく方向で進めていくということによろしいですか。

(異議なしの声あり)

○部会長 それでは制服については、統合を機に新しい制服を導入する方向で進めるということで。また、校名、校歌、校章については、事務局にも一度持ち帰ってもらい、次回再度協議という形で進めます。他何かありますでしょうか。

○委員 校名や校歌については、子どもたちに聞くというのもひとつの方法ではないでしょうか。

○委員 校名を変えるということになれば、それも募集してみてもはどうでしょうか。自分たちの通う学校の名前を自分達で決めることになれば、親近感も湧くかもしれません。

○委員 正直そうなった時に私達だれ一人としていないんじゃないかなあっていう事。我々の子どもは、統合の際にはみんな卒業してしまっているのです、現在の小学生の保護者に集まってもらうという方法もあるような気がしますし。

○委員 登別中学校区では、12月20日に、小学校や未就学児童の保護者も対象に意見交換会をやる予定です。

○事務局 小学校や未就学児童の保護者も対象に、現在の登別中学校区からの通学方法に関する意見交換会を行う予定です。

○部会長 他は何かありますでしょうか。無いようですので、制服については、統合を機に新しい制服を導入する方向で検討していただくということで。校名、校歌、校章については、子どもたちにアンケートをとってはどうかという意見もありましたので、それも含めて事務局で検討いただき、次回あらためて協議したいと思います。

○部会長 次に会議次第4の「その他」について、事務局より説明をお願いします。

○事務局 繰り返しになりますが、制服については、統合を機に新しいものを導入するということで議論がまとまりましたので、次回、考え方やスケジュールについて提案させていただきます。また、校名、校歌、校章については、本日、委員の皆さんから様々な意見をいただきましたので、それを踏まえて、事務局で議論の材料を用意し、次回あらためてお示ししたいと思います。次回の会議についてであります。12月21日、木曜日を考えております。時間は本日同様18時から場所については、幌別地区と登別地区で交互にやりたいと考えておりましたが、登別側の会場を用意できませんでしたので、次回も本日同様、市民会館で行いたいと思います。その次の回については、登別地区で開催したいと考えております。事務局からの連絡は以上でございます。詳しくは、あらためて郵送でお知らせいたします。

○部会長 事務局より、今後の進め方と次回の日程などについて説明がありました。これに関し委員の皆さんから質問などはありませんでしょうか？

○委員 登別中学校の場合には、熊舞をはじめとした特色がありますが、幌別中学校にはどのようなことがあるのでしょうか？

○委員 私が実行委員長になっていて、そういう話しもしていて、幌別中学校区では、（地域学校協働本部の事業になりますが）田んぼをやっています。田植えから収穫まで半年かけてやっております、地域学校協働本部事業は1日で終わる事業が多いのですが、これは半年間にわたって行いますので、特徴的な取組だと思っています。その他、毎年、札内地区で乗馬体験をやっています。その他にも様々な取組を行っていますので、そうしたものも生かしていきたいと思っています。

○委員 その辺も詳しく教えていただけたらと思います。

○部会長 幌別中学校区ということであれば、幌別東小学校では、幌別鉄南地区の幌別駒おどりに学校として取り組んでいて、統合後の幌別小学校でも引き続き総合学習の時間などに行うことになっています。

○部会長 委員の皆さんから他にありますか。無いようですので、これで「第1回新校区検討部会」を終了します。皆さん、長時間にわたりありがとうございました。